



私たちは 水を生かし
緑を広げ 安全に努め
心を育て 助け合います

まもなく出水期

地域を守る！水防団



～水防工法大会を開催 訓練成果を披露～

市と大垣輪中水防事務組合は、大雨などによる水害の危険が高くなるこの時季に毎年、水防工法大会を行っています。

今年は、5月26日に杭瀬川スポーツ公園西の杭瀬川右岸堤で開催。市内25水防団の団員436人が参加し、日頃の訓練の成果を競い合いました。

競技種目は、水防の基本となる「土のう拵え工」「積土のう工」「月の輪工」の3種目。団員らは、規律正しい動きで競技に取り組み、本番さながらの技を披露しました。

このほか、少年消防クラブ員による体験学習や岐阜県西濃建設業協会による重機を使った「大型土のう工」も行われました。

各競技の優勝分団

【土のう拵え工】
A班＝川並分団
B班＝洲本分団
C班＝日新分団
D班＝和合分団

【積土のう工】
天端＝墨俣東分団
のりはら＝三城分団
【月の輪工】
A班＝荒崎分団
B班＝南分団

県内初 水防功労者表彰を受賞

5月9日、全国水防管理団体連合会の水防功労者表彰式が東京で行われ、大垣消防団が、県内初の水防功労者に選ばれました。



第2回市議会定例会が開会

補正予算など18議案を審議

第2回市議会定例会は、6月3日に開会されました。

この日、会期を6月17日までの15日間と決めた後、人事案件1件を先議。固定資産評価審査委員会委員に和田知則氏(再任)を選任することに同意しました。

その後、平成25年度一般会計補正予算、住民基本台帳カード利用条例等の一部改正など17議案が一括上程され、小川市長が提案理由を説明しました。

各議案は担当委員会に付託され審査のうえ、最終日の本会議で採決される予定です。議決された議案は、本紙7月1日号でお知らせします。

なお、節電対策のため、本会議など市議会のすべての会議が、10月31日までエコスタイル(クール・ビズ)で行われます。

全国市議会議長会表彰の伝達

3日、定例会開会前に全国市議会議長会の表彰の伝達があり、次の方に表彰状が手渡されました。

<一般表彰>

議員10年以上 野田 のりお 議員
同 笹田 トヨ子 議員
同 石田 仁 議員
同 川上 孝浩 議員

<特別表彰>

議員20年以上 岡田まさあき議員
議員25年以上 富田 せいじ 議員

安心して子どもを産み・育てることができるようサポート

風しんの予防接種費用を全額助成

全国的な風しんの流行をふまえ、市は、風しんの予防接種費用の全額助成を決めました。

これは、新生児の先天性風しん症候群を防ぐために行うもので、県の

助成に市独自の助成を上乗せすることで、次の対象者の接種費用を無料とするものです。

具体的な助成方法などは、7月1日号でお知らせします。

▶対象者

①23歳以上(平成2年4月1日以前生まれ)で妊娠を予定ま

たは希望している女性

②妊娠している女性の夫

※ただし、次の人は対象外

- ・風しんにかかったことがある人
- ・風しんの予防接種履歴がある人
- ・妊婦健診で風しんの抗体が十分にあると判定された妊婦の夫

▶助成期間

7月1日～平成26年3月31日

▶問合せ

保健センター(☎75-2322)へ



市長の
なやまきん
証明書のコンビニ交付 10月開始

大垣市長 小川 敏

近年のICT(情報通信技術)の発展は目覚ましく、社会に大きな変革をもたらしています。私は、こうした技術を活用して、市民の皆さんがより便利と行政に効率的で利便性の高い「電子市役所」の構築を進めています。すでに、観光や防災の面においてインターネットを活用し、メール配信やダウンロードサービスなどを行ってきましたが、10月から新たに、各種証明書のコンビニ交付サービスを始めます。これは、住民基本台帳カード(住基カード)を利用し、コンビニのマルチコピー機から、住民票の写し、印鑑登録、戸籍、税などの証明書を取得することができるようになります。これまでは、一部のコンビニでは利用可能になると聞いています。利用時間は、年末年始を除く午前6時30分から午後11時まで。証明手数料は、窓口と同額を予定しています。

大垣市のように住民票や戸籍など7種類もの交付サービスを行う自治体は、全国でも先進的で、東海地方では初となります。利用には住基カードが必要です。お持ちでない方は、9月から11月の3か月間、住基カードを無料交付しますので、この機会にぜひ取得してください。

なお、コンビニ交付の開始に合わせ、駅証明サービスと本庁舎前の自動交付機を廃止します。これにより、維持費や人件費など年間約1200万円が不要となります。私は、今後もICTを活用し、「電子市役所」の構築を進めたいと考えています。